



らいおんぐみだより



2022・5 尚徳福社会 坂戸保育園

新緑の青葉が美しい季節となりました。らいおん組での生活も少しずつ慣れ、5月になってから始めたお当番活動をはりきって行なっています。

雨が降って涼しくなったかと思えば晴れ気温が上がると汗ばむ日もでてきました。体調管理に注意しながら、園庭遊びを楽しんでいきたいと思えます！

畑は虫王国

畑の草取りから始めた野菜の栽培、畑は虫王国でした。みみずや幼虫、だんごむし、他あまり見かけない虫たちに出会いました。どんどん出てくるので子どもたちのやる気も上昇、深くまでよく耕すことが出来ました。虫たちは一つの大きな容器に集めました。この日はとても暑い日で、土がすぐに乾いてしまったり、幼虫が土の中に潜ろうとしていました。その様子を見て子どもたちは感じるものがあったようです。水をかけて湿らせてあげたり、土を足してあげたりしていました。部屋に戻る時は、自分たちから畑の土に戻していました。小さな生き物を大切に育てるあたたかい心を持っている子どもたちです。



スタンドグラスを作りました。

まず画用紙を細長く切って額のように切った枠に貼りました。それから隙間にセロファンを貼りました。セロファンを空白の所に貼る事が難しい感じでした。糊をどこに付けるんだろう？と考えている子がたくさんいました。はじめはセロファンに糊を付けていましたが、やっていく中で紙に塗った方がいいことが分かり、紙に付けたり、セロファンを貼りたいところに当ててこの辺りに糊を付ければ良い、と先を見通してするようになっていきました。仕上がると、光に向けて「きれい！」と満足していました。夏まつりに飾るちょうちんになります。



よせだいに

太鼓も年長になったらしてみたいかっことの一つのようでした。

「とっことーん、はーいはい！」から「よ〜、どん、やー！」の最後まで知っている子も多く、今までのらいおん組さんの太鼓に興味を持って見て聞いていたんだなと思いました。今は、何回打つのか、6パターンある打ち方の違いなど「何となく知っている」という感じなのでひとつひとつ打ち方を丁寧に確認しながら太鼓を楽しんでいきたいと思えます。



竹馬

竹馬したい！と子ども達から声があがって始めました。年長になったらする！と心に思いを温めていたようです。初めての時は竹馬に足を乗せることも出来なかったのですがすぐに、より高い竹馬に交換し始め 10cm程の高さで試したり、ここからあそこまで行く！と自分で目標を持ちしています。今しているのは女の子が多いので、刺激を受けて男の子たちに広がるといいなと思えます。

